

名東区の皆さまへ ひび美咲のお約束

自分で見て、聞いて、肌で感じた課題に、徹底的に取り組んで参ります。
「今」の課題を解決することが「未来」をつくる。
その信念のもと、一歩ずつ歩みを進めていきます。

子育て支援の推進

- 保育園、一時保育、リフレッシュ保育など子育て支援策の拡充
- 子育て家庭の経済支援「なごや子どもバウチャー」制度の導入
- 児童虐待の予防と早期発見のため、地域諸団体との連携強化
- 貧困の世代間連鎖の解消のため、子どもの貧困対策を強力に推進



安心できる健康・福祉の実現

- 敬老パスは65歳からの交付を堅持
- 敬老パスの私鉄(名鉄、近鉄、JR)への利用拡大実現
- 災害時に避難所となる小中学校の体育館へ空調設備の整備
- 骨髄バンクの普及啓発と、患者や家族を支える環境の整備



教育を政治の力で支えます

- 安心・安全でおいしい給食を提供できる環境の整備
- 給付型奨学金の拡充
- 教育の情報化の推進に向けたICT環境の整備・充実



ひび美咲事務所 平日 午前 10 時～午後 5 時まで

〒465-0025 名古屋市名東区上社1-402 柴昭ビル1E

TEL : 052-777-3193 FAX : 052-777-7330 Email hibikenoffice@hibiken.com

<https://www.facebook.com/hibi.misaki/>

<https://www.instagram.com/misaki.hibi/>

国民民主
KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス 編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-1
電話:03-3595-9988 (代表)

2019年春号
ひび美咲便り

地域の皆さまのお困りごとに、
国・県・市で連携し、
ワンストップサービスでお応えします。

国 衆議院議員 古川元久 県 愛知県議会議員 富田昭雄 市 名古屋市議員 ひび美咲

名古屋市議員

とととん
現場主義
ひび美咲

経済水道委員会 委員

安心・安全なまちづくり対策特別委員会 副委員長

プロフィール

昭和60年生まれの34歳。保育園に通い始めた2歳の息子の育児と仕事に、日々奮闘中。
モットーは「困難に直面した時や、辛い時こそ笑顔」。

ごあいさつ

約2年前の2016年12月、強い決意のもと私は市議員を志しました。
声なき声に耳を傾け、どんな困難を抱えようとも、誰もが未来に希望を持てる社会にしたい、という思いが私の原点です。

皆さまからの負託を受け、市議員としてこの2年間、自分の目、耳、肌で感じた課題にひたむきに取り組んで参りました。その活動の中でさまざまな人の「思い」との出会いがあり、それを声にして市議会へ届けてきました。

私は今、改めて決意をしています。「いま」を皆さまとともに話し合い、考え、学び、「みらい」につなげる。そして誰もがその人らしく暮らせる街にすることを。その担い手として、これからも歩みを続けて参ります。

「思いをつなぐ」私の5つのお約束

1. 子ども達の学び、育ちを、政治の力で支えます。
2. 敬老パスを堅持し、利用拡大を目指します。
3. 骨髄バンクの普及啓発と、患者や家族を支える環境を整えます。
4. 市民のいのちと生活を守り、将来世代につなげます。
5. 出来る事、出来ない事を正直に提案する政治を実現します。

ひび美咲





ひび美咲の 活動報告

この2年間でさまざまな方と出会い、ともに考え学び、かたちにしたいと取り組んできました。質問ひとつひとつにご相談をいただいた方の想いがあり、それを客観的なデータとともに個人質問というかたちで市議会へ届けてきました。私が質問をし、実現した事柄の一部をここにご報告いたします。



【私の質問に対する市の対応】健康福祉局

平成29年2月定例会

【質問内容】**骨髄移植の推進について**

骨髄バンクのドナーに対する助成制度が新たにスタートしました。

新たに
スタート!

- 骨髄移植に関する正しい知識の普及啓発と助成制度の広報のため、若年層に重点を置いた啓発の実施。
- 助成制度の県内全域への拡大について市が愛知県に対し要望。
- 患者とドナーが対面できる仕組みを、国と日本骨髄バンクに対して検討するよう市に要望。

平成29年11月定例会

【質問内容】**医療用ウィッグの購入費助成について**

新たに
スタート!

医療用ウィッグ購入のための費用助成制度が4月から新たにスタートします。

- がん治療に伴う外見の変化をカバーするウィッグ購入費用を助成するとともに、専門の相談窓口を設置しサポート体制を充実。

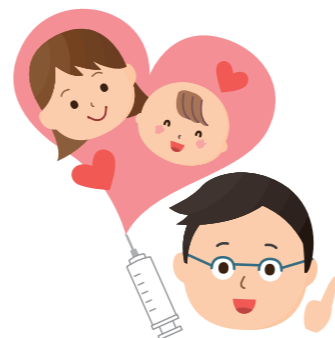
平成30年11月定例会

【質問内容】**名古屋市の風しん対策について**

新たに
スタート!

下記の方々は風しんの抗体検査と予防接種が4月から無料で受けられるようになります。

- ①39～55歳の男性
- ②妊娠を希望する女性
- ③妊娠を希望する女性のパートナーまたは同居者
- ④妊婦のパートナーまたは同居者



【私の質問に対する市の対応】子ども青少年局

平成29年11月定例会

【質問内容】**青少年の健全育成に関する名古屋市の対応について**
—コンビニにおける成人雑誌の取り扱い—

新たに
スタート!

平成30年度に市政アンケートを実施し、市民意識を調査しました。

- 名古屋市が毎年開催している「青少年と社会環境に関する懇談会」において、市政アンケートの結果報告および関係業界、地域の青少年育成団体とともに意見交換を実施。
- 今後も関係団体等と連携しながら青少年の健全育成のため有害環境浄化対策に努める

全国的にもミニストップが平成29年11月に全店で成人雑誌の取扱い廃止を発表しており、さらに先日、セブンイレブン始め、ローソンやファミリーマートにおいても2019年8月末までに取扱いを中止するという発表がありました。その結果、国内のほとんどのコンビニエンスストアにおいて成人雑誌の扱いがなくなることとなり、女性や子どもが安心して買い物ができ、青少年の健全育成にも配慮した環境の実現に向かって時代は急加速しています。

平成30年11月定例会

【質問内容】**子育てバウチャーについて**

新たに
スタート!

- 在宅も含めた子育て世帯への支援を行ううえで効果的な方法のひとつとして、平成31年度に実施予定の幼児教育・保育の無償化の状況を考慮しながら「名古屋版子育てバウチャー」にあたる取り組みの具体的な検討を行っていく。



【私の質問に対する市の対応】教育委員会

平成29年9月定例会

【質問内容】**学校給食調理場の環境改善について**

—子どもたちに安心・安全な学校給食を提供するために—

新たに
スタート!

- 平成30年度はスポットクーラーを1校(砂田橋小:東区)に設置します。
- 校舎の新改築の際に調理場にスポットクーラーを整備。
- 調理場のリニューアル改修の際にも施設の状況を踏まえて設置していく。



平成30年2月定例会

【質問内容】**命のリレー** —学校における献血事業の啓発について—

新たに
スタート!

- 中学生を対象とした献血に関する正しい知識の普及啓発ポスターとあわせて平成30年度から新たに日本赤十字社による献血セミナーの周知を各中学校に依頼
- 学校祭などの機会を利用した献血活動の推進と平成30年度から新たに献血セミナーの周知を各高校に依頼
- 「10代の夏の献血キャンペーン」(日赤主催)の周知のため平成30年度は6月にリーフレット配付を各高校に依頼するとともに、12月には「卒業献血キャンペーン」についても依頼